

平成二十六年度(公社)全国公立文化施設協会主催 中央コース 製作 松竹

# 松竹大歌舞伎

市川亀治郎改め 四代目市川猿之助 襲名披露  
九代目市川中車



片岡秀太郎



坂東竹三郎

改め  
市川猿之助

市川中車



市川門之助

市川右近

市川笑也

市川笑三郎

市川猿弥

市川月乃助



市川弘太郎

市川寿猿

奈河影士補脚本  
石川耕彰

一 三代猿之助  
四代市川中車  
襲名披露

二 太閤三番叟  
長明庵子連中  
金井俊二郎美術  
藤間可笑振付

三 一本力士俵八  
長坂元弘美術  
二幕五場

三 九代目市川中車 襲名披露 口上  
長谷川伸演出  
石川耕彰演出  
いりぼんがたなどひょうり  
長坂元弘美術

北日本新聞創刊130周年記念

## 6月13日[金]

昼の部 13時開演 (12時開場)  
夜の部 18時開演 (17時開場)

### イヤホンガイド

歌舞伎観劇の強い味方  
音声解説イヤホンガイド  
歌舞伎は難しそう...という方には  
イヤホンガイドのレンタルがおすすめです  
舞台の進行に合わせてみどころ、きまごころが流れてくる  
大変わかりやすい音声ガイドです  
ご使用料: 700円・保証金: 1000円  
1000円は器械返却時にお返しします

<プレイガイド>  
アスネットカウンター(TEL 076-445-5511)、  
チケットぴあ(魚津サンプラザ、サークルKサンクス、セブンイレブン)、アーツナビ(富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール)、  
ローソンチケット、富山大和、高岡大和、北日本新聞本社1階プレイガイド、webun(ウェブン)

●入場料=S席8,500円 A席7,500円(当日各500円高)※税込  
学生券(大学生以下)2,000円<各回限定50席>未就学児入場不可  
※学生券のお取扱いは、アスネットカウンターのみ

4月2日(水)10時より  
一般発売開始

# オーバード・ホール

主催=北日本新聞社、(公財)富山市民文化事業団、富山市  
【お問い合わせ】 北日本新聞社事業部 TEL 076-445-3355(平日9:00~17:00)



# 松竹大歌舞伎

市川亀治郎改め四代目市川猿之助  
九代目市川中車 襲名披露

平成二十六年年度  
(公社)全国公立文化施設協会 主催  
中央コース

製作  
松竹



市川中車



市川中車



市川右近



市川右近



市川右近



市川右近



市川右近



市川右近



市川右近



市川右近



市川右近



市川右近

## 一、三代猿之助 太閤三番叟

長嶺子連中

石河彰輔 脚本  
石川耕士 補綴  
北政所 方吉  
市川右近  
市川笑也

金井俊一郎 美術  
藤間可笑 装置  
金井勇一郎 振付

## 二、四代目市川猿之助 襲名披露 口上

一幕

市川中車  
市川猿之助  
市川中車  
市川猿之助  
市川中車  
市川猿之助

## 三、一本刀士俵八

二幕五場

お形茂兵衛 葛亀治郎  
駒一里儀 十 改段治郎  
堀下根 吉  
若戸の弥 八  
清大船 工  
老船師 辰三郎  
船印彫師 辰三郎

市川中車  
市川猿之助  
市川中車  
市川猿之助  
市川中車  
市川猿之助

大坂城を築いた太閤秀吉は、その完成を祝い、自ら三番叟を舞うことになった。正室の北政所が翁を、側室の淀の方が千歳を厳かに舞う中、金の剣先烏帽子をつけた秀吉の三番叟が賑やかに舞い始める。そこへ柴田勝家の残党が秀吉の命を奪おうと襲いかかるのだが……。

「猿之助四十八撰」の中のこの作品は、昭和五十六年に東京の明治座にて三代目猿之助によって初演されました。秀吉が三番叟を舞うという設定で、厳かな中に立廻りを採り入れた華やかな舞をご覧頂きます。

平成二十四年に二代目市川亀治郎が四代目市川猿之助の名を、香川照之が九代目市川中車の名を襲名し、その襲名興行は大きな話題となりました。この度は、猿之助と中車が幹部俳優と共に、中央コースの皆様へ襲名の御挨拶をさせていただきます。

水戸街道の取手にある安孫子屋の店先で、酌婦のお葛が取的の駒形茂兵衛に声をかける。一文無しだが、横綱を夢見る茂兵衛の話を知りたお葛は、立派な関取になるようにと茂兵衛に金を恵んでやる。これに感謝する茂兵衛は、いつかお葛に横綱の土俵入りを見てもらいたいと約束する。十年後、横綱になる夢は破れ今は博徒となった茂兵衛はお葛と再会。だが、お葛の夫のいかさま博打が露見して、お葛の家族は追われる身の上に、これを知った茂兵衛はせめてもの恩返しにお葛たちを救おうとするのだが……。

昭和六年に東京劇場にて初演された新歌舞伎で、「股旅物」を得意とした長谷川伸の作品のなかでも、義理と人情を描いて最高傑作と呼ばれる名作です。味わい深い名舞台をお楽しみください。

※公文協主催公演

◆公演日程

※5/31 土	東京都大田区	大田区民ホール・アプリコ
※6/1 日	東京都立川市	たましんRISURUホール
※2月	埼玉県戸田市	戸田市文化会館
※3火	埼玉県越谷市	サンシティホール
4水	神奈川県横浜市	桐蔭学園 鶴川メモリアルホール
※5木	静岡県浜松市	アクトシティ浜松
※7土	秋田県秋田市	秋田県民会館
※8日	宮城県仙台市	東京エレクトロンホール宮城

※9月	山形県山形市	山形市民会館
※10火	福島県福島市	福島県文化センター
※12木	新潟県新潟市	新潟県民会館
※13金	富山県富山市	オーバード・ホール
※14土	石川県金沢市	石川県立音楽堂
15日	福井県越前市	越前市文化センター
※16月	愛知県知立市	パティオ池鯉鮒
※18水	滋賀県彦根市	ひこね市文化プラザ

※19木	兵庫県尼崎市	あましんアルカイックホール
※20金	大阪府八尾市	八尾プリズムホール
※21土	大阪府岸和田市	岸和田市立浪切ホール
※22日	広島県呉市	呉市文化ホール
※23月	山口県周南市	周南市文化会館
※25水	兵庫県赤穂市	赤穂市文化会館
※26木	神奈川県鎌倉市	鎌倉芸術館
※27金	埼玉県川口市	川口リリア・メインホール